

各県だより

このコーナーでは、各都道府県組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

各都道府県組合による
社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

埼玉

関東地方更生保護委員会
委員長から感謝状授与

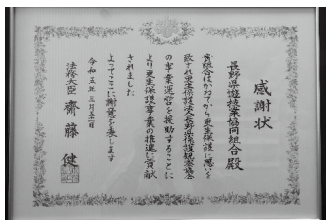
埼玉県遊技業協同組合(趙頭
洙理事長)は、埼玉県更生保護観
察協会の事業推進に多大な貢献
をしたとして、2023年9月
26日(火)、
関東地方
更生保護
委員会事
務局長か
ら感謝状
が授与さ
れた。



長野

法務大臣から感謝状授与

長野県遊技
業協同組合
(平林憲男
理事長)は、
2023年4
月28日(金)、
長野県保護観
察協会への寄

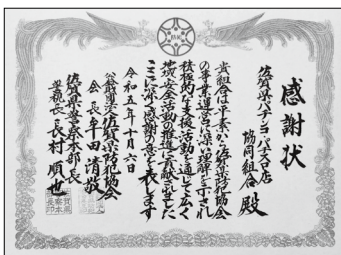
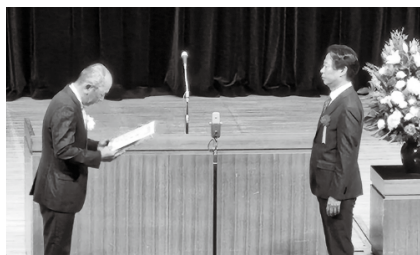


付に対し、齋藤健法務大臣の感
謝状が伝達された。

佐賀

地域安全活動推進功労に
よる県防犯協会会長・県警察
本部長連名感謝状を授与

佐賀県パチンコ・パチスロ店協
同組合(新富和紀理事長)は、佐
賀県防犯協会に対して恒常的な
防犯対策の
支援を実施
しているこ
とに対し、
2023年
10月6日
(水)に開催
された令和
5年地域安
全・暴力追
放県民大会
の席上、佐
賀県防犯協
会と佐賀県
警察本部長
連名の感謝
状が授与さ
れた。



寄付／寄贈

福島

県社会福祉協議会に運搬用
一輪車を寄贈

福島県遊技業協同組合連合
会(諸田英模理事長)は、「東宝
九六県合同パチンコ・パチスロ
ファン感謝デーinふくしま」に
おける社会貢献事業として、
県内の子ども食堂を支援するこ
とを決め、
2023年
8月25日
(水)、福島
県社会福祉
協議会に運
搬用一輪車
10台を寄贈
した。



長野

コロナ対策等で長野県へ寄付

長野県
遊技業協
同組合(平
林憲男理
事長)は、
2023年
3月9日
(木)、コロ



ナ対策費」及び「高齢者及び身障
者等の福祉、青少年の健全育成」
の目的に長野県に寄付を行った。
当日は、同県遊協平林理事長が
県庁に赴き、阿部守一長野県知
事に寄付金目録を贈呈し、同席
において阿部知事から感謝状が
授与された。

大阪

府下3市2町に青パトを寄贈

大阪府遊技業協同組合(平川
容志理事長)は、2023年9月
12日(火)、大阪府庁において「青
色防犯パト
ロール車輛
贈呈式」を
開催した。
大遊協で
は2003
年から府下
の社会福祉
施設に福
祉車輛を
寄贈してお
り、目標の
累計200
台の寄贈を
達成後、
2016年
度から青パ
トの寄贈を



スタートした。8年目を迎える今回は、大阪府治安対策課を通じて府下3市2町(寝屋川市、羽曳野市、太子町、高石市、熊取町)に寄贈した。寄贈台数は累計55台となった。

贈呈式には、大遊協から、平川理事長、野口賀藏副理事長、大山秀一副理事長、段周精事業開発・社会貢献事業・広報委員長、協賛のヤクルト中日本支店美多浩二副支店長、大阪府からは森岡武一副知事、大中英二危機管理監、そして大阪府警察本部長、活安全部府民安全対策課長が出席し、平川理事長より森岡副知事へレプリカキーが贈呈され、大阪府から感謝状が授与された。

広島

県の文化・スポーツ活動等
振興事業を支援

広島県遊技業防犯協力会連合会(延川章喜会長)は、2023年10月4日(水)、今年度の広島県教育事業団主催の「文化・スポーツ活動振興事業」に対して財政支援のため、同事業団に寄付を行った。

延川会長が、教育事業団理事長に対して寄付金目録を贈呈し、感謝状が授与された。

同連合会は、1982年から同事業活動に対する財政支援を継続しており、寄付金は幼児、児童、青少年の各種大会、スポーツ行事等に対する顕彰物品の贈呈等に使用されている。

山口

「闇バイト」加担防止啓発
ポスター制作費用を支援

山口県遊技業協同組合(金栄作理事長)は、

2023年10月5日(木)、社会

問題化している「闇バイト」に若者等が手を染めてしまわ



ないことを目的に山口県警察が制作した「闇バイト」加担防止啓発ポスターの制作費用の一部を支援した。制作されたポスターは、今後県内の警察署やパチンコホール、カラオケ店等でポスターを貼付するほか、全国地域安全運動のイベントで配付される予定。

大分

子ども食堂支援のため
県社会福祉協議会に寄付

大分県遊技業協同組合(木下哲二理事長)は、「第12回大分県パチンコ・パチスロファン感謝デー」の社会貢献事業として、県内の子ども食堂を支援することを決め、2023年9月27日(水)、大分県社会福祉協議会に寄付を行った。



*
*
*

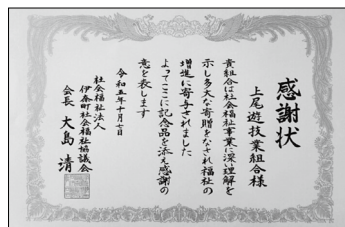
各支部組合／ホール企業
／組合員ホールによる社会
貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

埼玉

伊奈町社会福祉協議会から
感謝状授与

埼玉県遊技業協同組合傘下の上尾遊技業組合は、伊奈町社会福祉協議会に多大な貢献(寄附)をしたとして、令和5年10月11日(水)、同協議会会長から感謝状が授与された。



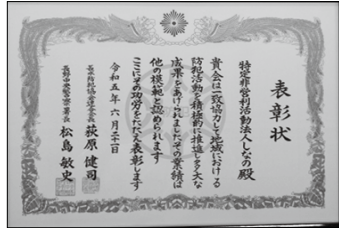
長野

支部組合設立の防犯団体が
防犯協会連合会から感謝状
授与

長野県遊技業協同組合傘下の長野遊技場組合が設立した「NPO法人しなの」は、2023年6月21日(水)、防犯功労団体として、長水防犯協会連合会長並びに長野中央警察署長連名の

感謝状を同連合会長の荻原健司長野市長から授与された。

「NPO法人しなの」は2005年に同組合が設立し、青色回転灯パトロールカーで支部組合周辺のホール、駅、小中学校の通学路等の巡回を継続している。



寄付／寄贈

埼玉

組合員ホールが子ども食堂を支援

埼玉県遊技業協同組合傘下組合員ホールのアリーナ桶川店は、2023年8月23日(水)、上尾市内において子ども食堂を運営活動している民間ボランティア団体に活動物品(お菓子2箱)を寄贈した。

寄贈に際して、同団体の代表か

らお礼の言葉があった。



同県遊協傘下組合員ホールのアリーナ平塚店は、2023年9月25日(月)、桶川市内において子ども食堂を運営活動している桶川市社会福祉協議会に活動物品(お菓子2箱)を寄贈した。

寄贈

品は市内の子ども食堂5カ所に提供された。



同県遊協傘下組合員ホールのオータ桶川店は、2023年9月25日(月)、桶川市内において子ども食堂を運営活動している桶川市社会福祉協議会に活動物品(お菓子2箱)を寄贈した。

らお礼の言葉があった。



協議会に活動物品(お菓子2箱)を寄贈した。

寄贈品は市内の子ども食堂5カ所に提供された。

長野

ホール企業が子ども支援のために寄付

長野県遊技業協同組合の組合員ホール経営法人である(株)サンエイは、2023年3月7日(火)、県立子ども病院、長野県児童福祉施設連盟、県内で子ども食堂を運営するNPOホットライン信州に寄付を行った。

ホール企業が小学校に防犯カメラを寄付

同県遊協の組合員ホール経営法人である(株)ジン・コーポレーションは、2023年3月7日(火)、長野市内の小学校に防犯カメラを寄贈した。同社が防犯カメラを寄贈した長野市内の小学校は合計8校になった。

イベント協賛等

広島

少年ソフトボール大会を支援

広島市遊技業防犯協力会(延川章喜会長)は、2023年9月24日(日)に開催された広島中央防犯連合会・広島中央警察署主催の第62回広島中央少年ソフトボール大会少年ソフトボール大会の運営を支援するため寄付を行った。同協力会では1994年以降、毎年同大会への財政支援を継続している。

開会式に、延川会長及び池田寛広島市遊技業防犯協会広島中央支部長が出席し、延川会長は、前回優勝チームから優勝旗の返還を受けた。大会は広島中央警察署管内の少年ソフトボールチーム8チームが参加し熱戦を繰り広げた。



* * *

山梨県遊協が山梨県の依存症 対策強化制度に対し支援

山梨県遊技業協同組合(星野謙理事長)は、2023年9月21日(木)、ギャンブル依存を抱える人たちの支援に役立ててもらおうと目的で、山梨県に寄付を行った。

同県遊協は、2020年から山梨県が進める「ギャンブル等依存症対策推進計画」に参画しその計画について意見提出などを行っていた。また、ギャンブル依存のみならず、アルコールや薬物、そしてSNSのゲーム依存など若者に深刻な害を与える依存関係が多数存在することから、総合的な依存対策をしていくべきとの意見も県担当者等に提言していた。

山梨県においては、2021年に策定したギャンブル等依存症対策推進計画の改定に当たり、ギャンブルのみに特化せずすべての依存症を取り込んだ総合対策に舵を切り、その一環として相談窓口の強化や依存症支援団体等への支援(補助金支出)を決定して、秋の補正予算を獲得した。同県遊協では、その趣旨に賛同して、その事業に対して支援することを早急に決定した。

当日山梨県庁で行われた受納式には、同県遊協からは星野理事長はじめ組合役員、県からは長崎幸太郎知事、県福祉保健部長などが出席し、寄付金の目録を贈呈した。

録を贈呈した。

寄付に際し、同県遊協星野理事長から、「今回の依存への支援強化策にそれぞれ感銘とその必要性を改めて認識し、必ず県民のためになると判断して本支援を決定した。」等の挨拶があった。

寄付に対し、長崎知事から、「依存症は多岐にわたり、その対策強化として総合相談窓口の強化や支援団体への支援を先駆けて行っていくものであり、本事業に支援していただき感謝するとともに、浄財は事業強化としての施策に使わせていただく。」との謝辞があり、感謝状が授与された。

寄付金は、山梨県の依存症に関する啓発活動や、支援プログラムなどの財源として活用される。



ホールにおける情報管理 及び従業員教育等の徹底について

本年10月3日、勤務していたパチンコ店の営業秘密に該当する情報を教えたなどとして、不正競争防止法違反(営業秘密開示など)の疑いで男女3人が逮捕されたことが新聞報道されました。

所轄署によると「台の設定情報を管理していた容疑者が、当たりやすい台の情報を提供していたとみられる」とのことです。

各ホールでは、常日頃から情報管理等の徹底を図っておられることとは存じますが、引き続き情報管理の徹底を図っていただくとともに、「**設定漏洩等の営業秘密の開示が、極めて重い罪《10年以下の懲役若しくは2000万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する(不正競争防止法第21条第1項柱書)》に当たること**」等、従業員教育の更なる徹底を図っていただくよう、ご指導の程よろしくお願いたします。